

福井県議会議員山本建の // ふん けんちゃん 奮闘記



～2月議会編～

●結婚応援について

ふくい婚活サポートセンター「ふく恋」のAIマッチングシステムが4月から開始されます。人口減少が続く中で出生率を高めるためには先ずは婚姻数を増やす必要があります。結婚したいのに相手との出会いがなく結婚に至っていない方々にとって期待の大きい事業だと思っています。マッチングシステムの登録者数の現状とAI機能を活かすために必要な登録者数は？

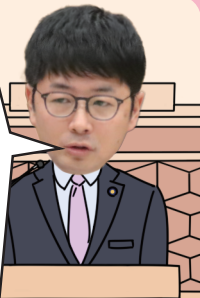


センターで運用するマッチングシステム登録者数は、2月21日現在で約350名です。システムの開発業者によると、AIを使ったマッチングシステムが有効に機能するためには、男女合わせて500人以上の登録が必要で、様々な広報媒体で周知を行ってまいりまして、3月末にはその500人以上の登録というのを目標してまいりたいと考えております。

<地域戦略部長>

●県立高校の修学旅行について

修学旅行は学校生活で1回しかない貴重な場面です。通常ですと県外や学校によっては海外での修学旅行となりまして昨年はコロナ禍ということで行先を県内に変更しての実施や学校によっては延期のまま中止となってしまいました。県立学校の来年度の修学旅行についての県の方針と今回のコロナ禍で中止になってしまった生徒たちへの代替え措置として高校3年次で実施することは検討できないのでしょうか。



県としては、県民行動指針を踏まえ、修学旅行については依然として集団感染のリスクがあることに鑑み、緊急事態宣言対象地域への訪問は控えることや訪問先の感染状況に応じた感染防止対策を徹底するよう、引き続き指導助言してまいります。2年次に実施できなかったとしても学校の判断で3年次に実施することは可能でありまして県立学校長会で3年次の実施についても話を出して検討してまいりたいと思います。

<教育長>

●行政手続きの電子化について

県民向けのデジタル県庁について令和5年度をめどに原則としてすべての行政手続きを電子化するとの方針が示されましたが、行政手続きは多岐にわたりますので押印の廃止や添付書類の削減を進めるにあたって申請内容の担保も含めしっかりとした検討を重ねていく必要があります。電子申請についてシステムサイドとの調整をしていると伺っておりますが、利用者目線がとても大事になりますので実際に利用が想定される行政書士含め利用者との意見交換や議論の場は必要だと考えます。そこで、検討体制と利用者サイドとの調整について伺います。



県におきましては、生活それから産業、行政各分野のDXを推進しておりDX推進プロジェクトチームを立ち上げています。その中で行政手続きを電子化していくにあたり行政デジタル化グループというものを作って手続きの内容についても詰めていきます。今回の電子化に向けても、行政書士会もしくは行政書士の皆さんと意見交換させていただきながら、県民の皆さんにとって便利な電子申請システムに変えていきたいと考えています。

<知事>

●高速道路における降雪時の交通取締りについて

高速道路における降雪時の交通障害の一因としては、速度規制時における速度違反車両による交通事故もあるのではないかとの声も聞こえてきます。通常時の高速道路は警察車両が速度取り締まりを行っておりますが降雪時にはないのではないかと指摘もあります。50キロ規制になった時こそ警察車両が赤色灯を付けてパトロールを強化し、ドライバーに安全運転を促すことで事故抑制に繋がるのではないかとご意見も伺いますが悪天候時における警察車両のパトロール等による速度取締まりの強化について所見をお伺いします。



高速道路においては、降雪や降雨などにより交通事故の発生するおそれが高いと認められるときに最高速度を一時的に制限している。悪天候時における交通事故の主な原因は、前方不注意やハンドルのスレーキ操作の誤りとなっているがこうした事故には速度の超過を伴う事例が多く見られている。県警察では、指導取締りのほかにも赤色灯を点灯させたパトカーによるパトロールや駐留警戒を強化することなどにより運転者への注意喚起を図っていくことが必要と考えている。今後も、より効果の上がる時間帯や場所などを検討しながら高速道路における交通事故の防止に努めていく。

<県警本部長>

質疑の様子はYoutubeにて、公開されております。

福井県議会録画中継

検索



2月定例会
一般質問
◀こちらから

鯖江を元気に！福井を元気に！福井県議会で奮闘中！！

【令和3年度当初予算並びに令和2年度補正予算が可決】

一般会計予算5,561億円と経済対策予算(補正予算)596億円と一体的に編成し6,157億円の予算が成立しました。



所属の厚生常任委員会(安全環境部、健康福祉部)においても関連質疑を行いました。

<山本建の主な質疑項目>

- ・第11次福井県交通安全計画における自転車利用者に対する損害賠償責任保険等の加入制度化、自転車用ヘルメット着用の促進について
- ・地球温暖化対策に関する省エネ・再エネの取り組み状況について
- ・介護人材不足に関する外国人介護人材支援事業(タイでの人材育成)の受入時期等の進捗について
- ・保育士不足に関する保育人材センターの活動内容について
- ・新規事業の全天候型の子どもの遊び場整備事業の整備箇所について

【令和3年度事業紹介】

●福井県版持続化給付金

新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和2年の年間売上(給付金等含む)が令和元年と比べ10%以上減少した事業者に一律10万円支給。

●テレワーク推進事業

企業の従業員離職防止や多様な人材活用を促進するため、テレワーク導入に際に必要となる情報通信機器の整備に対して補助率1/3(上限20万円)で支援。

●県内企業のDX推進事業

企業のデジタル技術の導入を促進し、ウィズコロナ時代に対応した県内企業のデジタルトランスフォーメーションを推進。

①IoT・AI等のデジタル技術の導入に対して補助率1/2(上限200万円～1,000万円)で支援。

②5G通信環境を活用した新サービス・新商品の開発に対して補助率1/2(上限1,000万円)で支援。

●ふくい地域経済循環ファンド事業

県内金融機関と連携して新たなファンドを創設し、運用益を活用して有望ベンチャーの創出や事業創継を推進するため、高度な経営戦略に基づく新事業や企業の規模拡大を補助率2/3で支援。上限額は500万円(設備導入、商品開発、販路開拓)、100万円(経営戦略高度化に係る費用)

●「ふく育」応援事業

すべての子育て世帯や妊婦を応援する店舗等による「ふく育」応援団を創設し、お得なサービスの提供や外出サポートなど、安心して子育てできる環境づくりを推進。

①子育て世帯等に割引・優待を行う、ふく育パスポート事業の実施

②専用サイトを開設し、応援団やパスポート利用の登録等をオンライン化して様々な子育て情報を常時発信

ふくい婚活サポートセンター

令和2年11月22日オープン！
マッチングシステムでのお相手探しはこちら♪
ふくい婚活サポートセンターは、福井県で婚活をする・はじめる若者を支援する拠点です。AIがおすすめのお相手を紹介したり、希望のお相手を検索できるマッチングシステムを運用し、結婚を希望する方々の婚活を応援しています。



●県政に関するご意見・ご要望はお気軽にご連絡下さい。

福井県議会議員山本建事務所

〒916-0004

福井県鯖江市糺町 25-12-2 糺野ビル 2階

TEL : 0778-52-2533 / FAX : 0778-52-2534

E-mail : info@yamamotoken.jp

